

な か の

『人・自然にふれあい、あいさつのこだまする学校』

令和4年が始まりました。今年もよろしくお祈りします。

校長 田邑 八重子



新年あけましておめでとうございます。今年も、新型コロナウイルス感染予防を気にしながら新年を迎えなくてはなりませんでしたが、皆様はどのように新年を迎えられたのでしょうか。

新型コロナウイルスの感染予防について考えるようになり、2年目が過ぎようとしています。ワクチンの接種ができるようになりました。新薬も出てきました。これは医療関係者の皆様の努力によるものです。このことに感謝しながら、自分たちにできる感染予防をし、教育の目標をしっかりと達成できるよう学習や学校行事等を進めていきたいと思えます。



ところで、私の正月の楽しみはここ数年箱根駅伝なのですが、毎年子供たちを伸ばすための指導テクニクのヒントになる言葉を原監督は連発してくださっています。その言葉を聞くことがとても楽しみになっています。自分の思ったとおりの部という集団を築いていくまでには、いろいろな苦労や失敗の連続だったと思います。その苦労や失敗があったからこそ、今の成功があるわけですが、その原監督から出てくる言葉はとても参考になることばかりです。

今年、原監督の言葉に「昭和の部活では、子供たちを伸ばしていくことは難しい。」といった内容の言葉がありました。皆様の「昭和の部活」のイメージはどのようなものでしょうか？私の「昭和の部活」のイメージは、上下関係がものすごく厳しい。先輩から言われたことは絶対で、おかしいと思っても言えない。といったイメージですが・・・

今の青山学院大学陸上部は違います。いろいろなところに平等感があります。一番驚いたのは、それぞれの部員の良いところをそれぞれが素直に認められる雰囲気があるのです。先輩が後輩に対してもです。そういった集団づくり（人づくり）を原監督はされてきているからだと思えます。ここが、原監督の指導力なのです。人の良いところを素直に認められれば、自分のよさにも自然と気づけるようになります。たとえ、一生懸命頑張っても選ばれなかったとしても、自分のよさに気づけていれば、そのよさを社会人になってから、きっと生かせるはず。人と比べない自分のよさに気づけるということは、自己肯定感を高める方向に心は動いていきます。学校は、ただ競争させたり勉強を教えるだけのところではありません。これからの社会に適応できる人材育成が目的です。



<教育の目的>

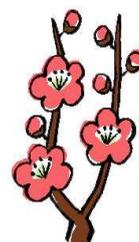
教育は人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行わなければならない。

小学校学習指導要領解説（総則編）より

※小学校学習指導要領とは、文部科学省から出されている小学校指導の目的や目標、各学年で指導すべき内容が全て記載されたもので、教員の指導するための教科書のようなものです。

原監督が青山学院大学の陸上部の監督に就任したとき、スカウトする学生の基準にしたのは、「笑顔」「礼儀正しさ」「自分の気持ちを言える力がある」だったそうです。この資質があれば、たとえ失敗したり上手いかなかったとしても、自分なりにやれる工夫をして前向きに取り組み、伸びていけるそうです。

永野小でも、今年も「元気なあいさつ」がどこでも誰にでも言える等、将来前向きに取り組める人材育成を行っていきたく思いますので、御協力をお願いいたします。



永野っ子 行事の紹介

～3学期始業式～

1月11日(火)、3学期がスタートしました。寒く、小雨の降る朝でしたが、全児童14名が元気に登校し、新しい年、学期を迎えることができました。

始業式では、児童を代表して6年の〇〇〇〇さんが、「字を丁寧に書く」「朝、気持ちよく起きる」という目標を立て、さらに、「残りの小学校生活でも、たくさんの良い思い出をつくりたい」と発表しました。

児童一人一人が、目標を立てたことだと思います。その目標達成に向け、しっかり取り組んでほしいと思います。



「御協力に感謝」

1月16日(日)、PTA会員有志の方々に、桜の木の伐採をしていただきました。

運動場横の土手に立ち、毎年きれいな花を咲かせてくれていた桜でしたが、急斜面に立ち、隣家に接していたため、倒木等の事故が起こる前に伐採することにしました。

安全面には十分に気を付け、ロープを張り木の倒れる向きを調整しながらの伐採でした。

また、昨年末から毎朝、通学路の立哨をしていただいています。先月の学校だよりでもお知らせしましたが、校区内にサルが出回っています。通学路で子供たちに被害が出ないように、寒い中、毎朝子供たちを見守ってくださっています。

いつも子供たちや学校のために御協力くださり、ありがとうございます。



<鬼火焚き>

1月8日(土)、子供会の主催で鬼火焚きが行われました。

高く積み上げられた竹や木材、校区内から持ち寄られた正月飾りに、日没とともに寅年生まれの子供たちによって点火されました。

火はあっという間に勢いを増し、竹の弾ける大きな音とともに、夜空高く昇る大きな炎となりました。

コロナ禍ということもあり、みんなの無病息災をより一層願う行事となりました。



<ケーキをいただきました>

1月11日(火)、「しらいと」様より全児童・職員に手作りのケーキをいただきました。

これは、毎年、新年のお祝いに「しらいと」様から子供たちへ配られ、給食時間にデザートとしていただいています。

いつも子供たちのために心を配ってください、ありがとうございます。

<<入賞おめでとう!!>>

○ さつま町読書感想画コンクール

【佳作】1年 城戸 一篤

【佳作】4年 池山 歩希

1月・2月の主な行事予定	
1月 18日～19日	鹿児島学習定着度調査(5年)
1月 19日(水)	授業参観・学級PTA 家庭教育学級
2月 2日(水)	宮之城中学校入学説明会
2月 3日(木)	スクールカウンセラー来校
2月 8日(火)	縄跳び大会
2月 10日(木)	新1年生入学説明会・ 体験入学
2月 14日(月)	学校評議委員会
2月 24日(木)	租税教室(5・6年)

※ 新型コロナウイルス感染症の影響で、今後も行事等の変更が考えられますが、御了承ください。